

R.7、7、7（月）**“チーム神川”に感謝！**

先週3日（木）、低学年児童の下校時間帯あたりから空模様が怪しくなり始め、低学年児童の下校後しばらくして、雷と共に強い雨が降り出しました。高学年児童の下校時間帯がそろそろという頃でした。雨雲レーダーや雷アラートでは、2時間ほど強めの雷雨が続くという予報でしたので、前週の低学年に引き続き、急遽、保護者の皆さんにお迎えをお願いする連絡をテトルで流しました。お迎えに来ていただくには駐車場を確保する必要があるので、前週同様にお隣のJA神川支所の駐車場を使わせていただきましたが、しばらくすると、えらく混雑しているという情報が入ってきました。教頭先生は慌てて、交通整理のために神川支所に向かいました。この時はそこまで考えが及んでいませんでしたが、高学年児童は低学年児童より人数が多だけでなく、児童クラブに行く児童も少ないため、低学年のお迎えの時よりも、高学年のお迎えの方が車の数が多かったのです。今思えば、JA神川支所の駐車場が混雑したのも、そのせいだったと思います。ところが、いいか悪いか、たまたまその日、午前中に上田養護学校の6年生との交流会がありマイクロバスが入ってきたことから、校庭入口の車止めが外されたままになっていました。そのため、校庭にも車が入ってくることができました。それでも、出入口は1台ずつしか車が通れないため、混雑は続いてしまいました。すると、すでに児童が下校している低学年の担任や、あおぞら・ひまわりの担任、専科の先生方が、雨の中を校庭に出て交通整理を始めてくださったのです。それも、全員が出て行ってしまうのではなく、電話対応で職員室に残る役目と分かれてです。何というチームワークの良さでしょう。校長や教頭の指示なしに、先生方が

自ら動いてくださったのです。“チーム神川”のすごさ・素晴らしさです。

ありがたいなあと強く感じました。正に、「有り難い」でした。

4月に赴任して3か月。なんとかここまでやって来ることができているのは、やはり、こんな先生方に支えられているからなのです。そんなことを、改めて感じたのでした。

きっと、そのせいでしょう。1週間が終わった金曜日の夕方、東の空に大きな虹が架かったのです。今まで見たことのないような、見事な虹でした。学校に残っていた職員数名で、子どものように歓声を上げながら、しばし眺めてしまいました。

明日もきっといい日になる！ そんなことを思わせてくれる虹でした。

